

信秋タイムズ

第6号

新潟

安全で美しいふる里をつくろう

発行：自由民主党東京都参議院比例区第五十五支部
〒102-0072 千代田区飯田橋1-4-2 九段ウイスタビル2F

何時も変わらない皆様のご支援、ご指導心から感謝申し上げます。

1 参議院選自民党改選第一党、再生の第一歩

7月11日に行われた参議院選の結果、自由民主党は、51議席を獲得し、非改選と合わせ合計84議席となり、目標としていた「与党過半数阻止」を達成。しかし勝ったわけではない。これにおごらずに、政権奪還目指し結束して山積みする課題に取り組みます。

2 平成22年度予算は借金をバラマクだけのトンデモない予算

37兆円の税収で、44兆円の借金、10兆円の隠れ借金

バラマキをやめ、歳入を増やし、経済をまわす必要

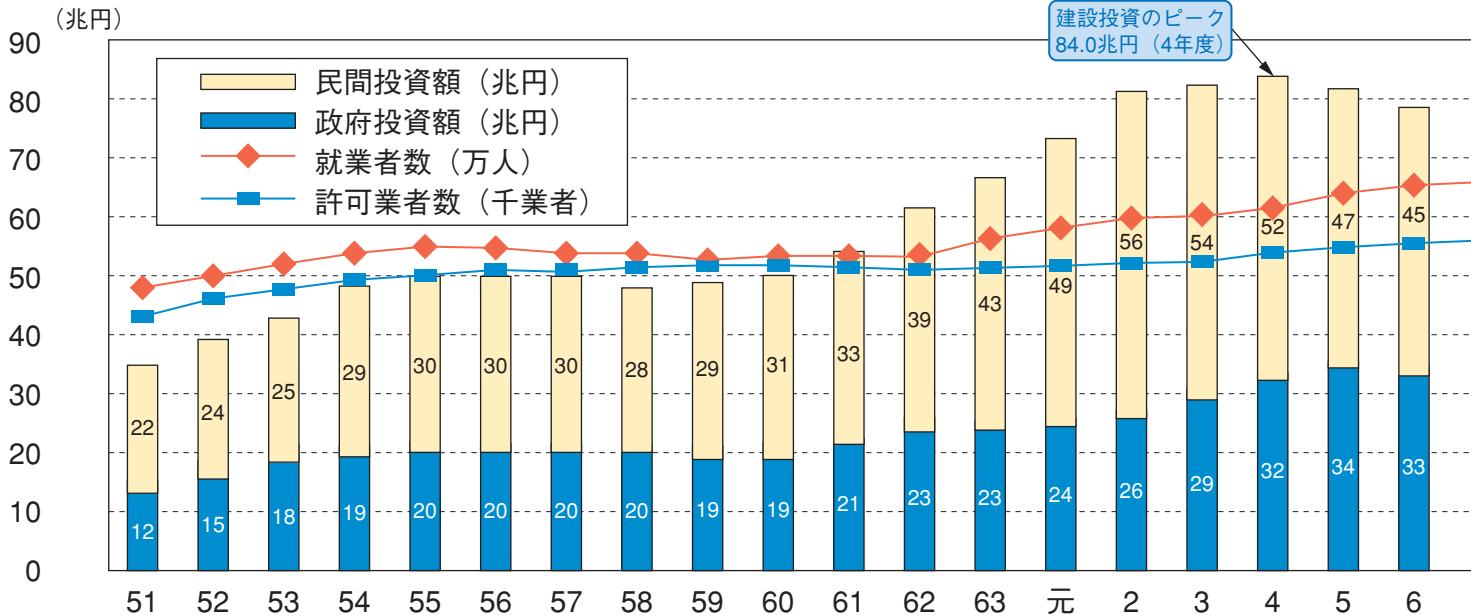
わが国の財政支出の推移

	平成21年度(当初) (兆円)	平成22年度(当初) (兆円)	対21年度比 (%)
国債費を除く歳出	68.3	71.7	105.0
各経費別			
社会保険	24.8	27.3	110.1
地方交付税交付金等	16.6	17.5	105.4
公共事業	7.1	5.8	81.7
文教及び科学振興	5.3	5.6	105.7
防衛	4.8	4.8	100.0
予備費 〔経済危機対応・地域活性化予備費、経済緊急対応予備費を含む。〕	1.4	1.4	100.0
その他	8.4	9.4	111.9

単位未満については、決算：切捨、予算：四捨五入、で処理している

3 ふる里を守る良質な建設産業が大変な状況。早期に大型補正予算

- 建設投資額（平成22年度建設経済研究所見通し）は約38兆円で、ピーク時（4年度）から約54%減
- 建設業者数（20年度末）は約51万業者で、ピーク時（11年度末）から約15%減
- 建設業就業者数（21年平均）は517万人で、ピーク時（9年平均）から約25%減 ※22年3月は489



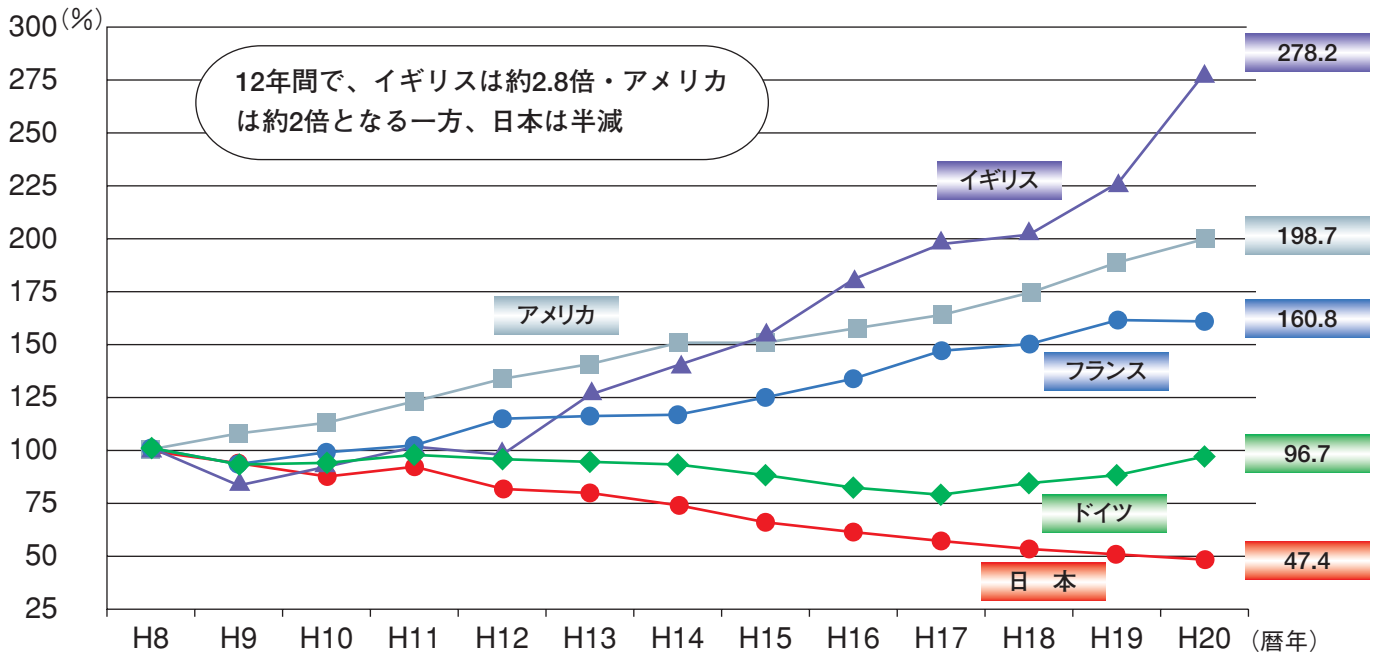
出所：国土交通省「建設投資見通し」・「許可業者数調べ」、総務省「労働力調査」
 注1 投資額については平成18年度まで実績、19年度、20年度は見込み、21年度、22年度は建設経済研究所見通し
 注2 許可業者数は各年度末（翌年3月末）の値
 注3 就業者数は年平均

4 すでに公共投資は、1990年頃のGDP比6%から、現在では、3%に抑えられて

- 日本の公共投資が減り続ける中、欧米は公共投資を増加
- 我が国の一般政府公的固定資本形成（注）の対GDP比は22年は欧米諸国と同等以下の水準

（注：

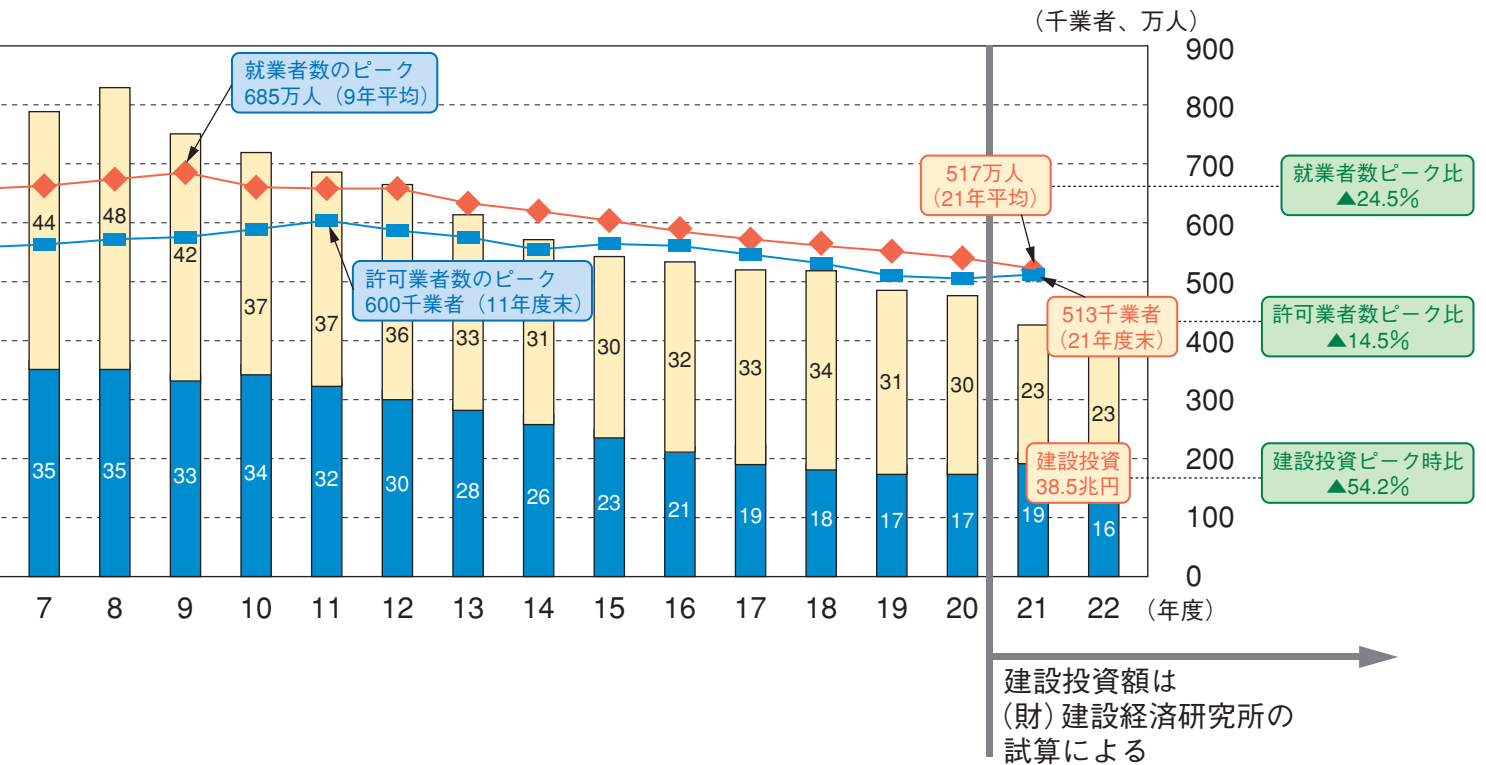
一般政府公的固定資本形成の推移（平成8年を100とした割合）



出典：OECD・National Accounts、日本の値は内閣府平成20年度国民経済計算（確報）
 ・平成17年の英国のIgについては、英国原子燃料会社（BNFL）の資産・債務の中央政府への承継（約145億ポンド）の影響を除いている。

が必要。

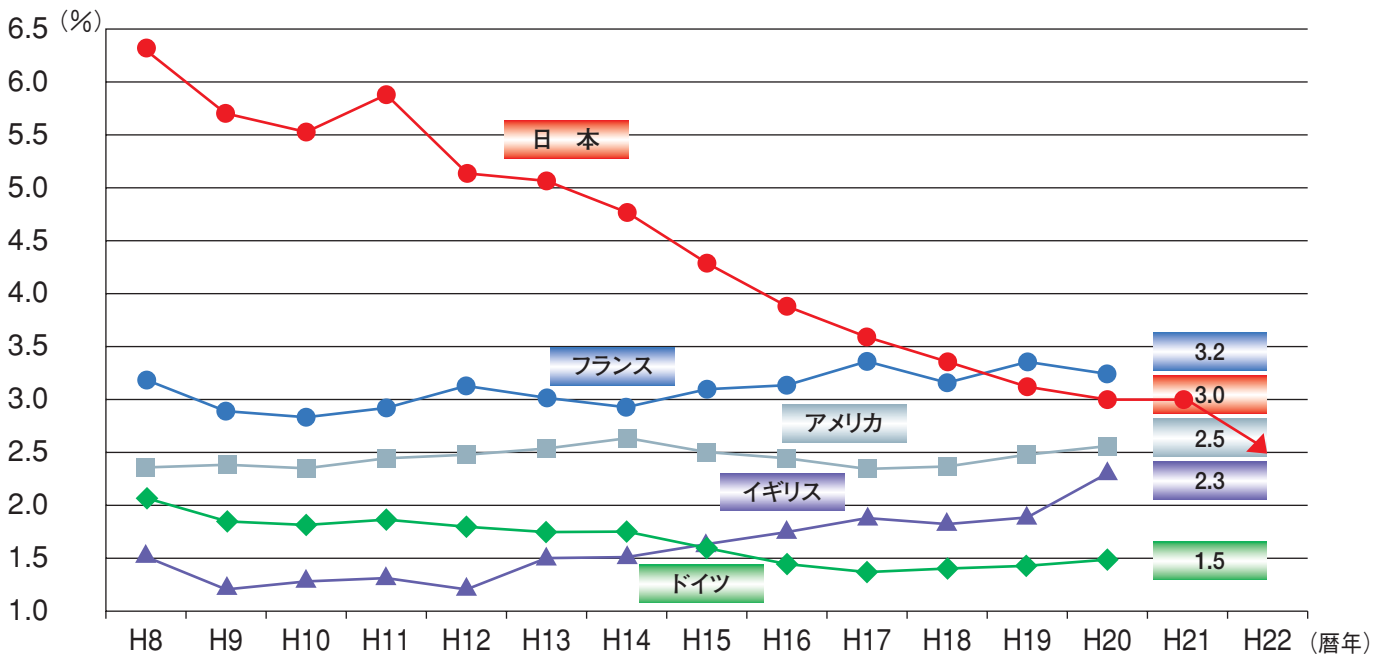
万人 (前年同月比33万人減)



いる。もうこれ以上は、削れない (諏訪中央病院名誉院長。鎌田寛「ウェットな資本主義」より)。

国と地方公共団体の行う社会資本の新設、改良等。公営企業が行うものは含まれない。また、用地費、補償費は含まれない。))

一般政府公的固定資本形成のGDPに占める割合



出典：OECD・National Accounts、日本の値は内閣府平成20年度国民経済計算(確報)
 ・平成17年の英国のIgについては、英国原子燃料会社(BNFL)の資産・債務の中央政府への承継(約145億ポンド)の影響を除いている。
 ・平成21年から平成22年までは、佐藤信秋事務所推計

5 国会質疑報告

3月11日(木) 予算委員会



- ・ 22年度予算で景気はダメになる。
- ・ 子ども手当や農業の個別所得補償等のバラマキで国債は44兆円、隠れ国債を含め実質53兆円の借金
- ・ 早期大型補正が必要
- ・ コンクリートも人も大切

3月19日(金) 国土交通委員会



- ・ 公共事業18.3%減では地震、豪雨、台風等災害への備えもできない。
- ・ ガソリンの暫定税率を維持するのはマニフェスト違反。せめて離島等ハンデキャップ地域のガソリン税減免必要
- ・ 賃貸住宅の借家人、善良な大家さん、両方の権利を大切に

お問合せ・編集部

- ・ この度、新議員会館建設に伴いまして、本年7月9日より、国会事務所を移転いたしました。
- ・ 「**信秋タイムズ**」は、参議院議員佐藤信秋の政治活動に共感していただける方にお送りしております。
毎号ご希望の方は、是非、編集部までご連絡ください。

E-mail : info@sato-nobuaki.jp

FAX : 03-6551-0722

さとう のぶ あき **佐藤信秋** プロフィール

昭和22年 新潟県に生まれる
昭和47年 京都大学大学院修士課程修了
昭和47年 建設省入省（現国土交通省）
平成17年 事務次官（平成18年7月退官）
平成19年 参議院議員選挙 初当選

国会事務所（新事務所）
〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館722号
TEL 03-6550-0722 FAX 03-6551-0722

後援会事務所
〒102-0072
東京都千代田区飯田橋1-4-2 九段ウィズビル2F
TEL 03-3262-6635 FAX 03-3262-1900

新潟事務所
〒951-8127
新潟県新潟市中央区関屋下川原町2-45
TEL 025-267-2455 FAX 025-267-2466